

は多からず。

左に朝鮮鐵鑛の分析表を掲ぐ

朝鮮鐵鑛分析表 (鐵一〇〇に對する夾雜物)

產地	銅	硫黃	磷
滿俺	○、○〇八	○、二二三	○、二二三
利原郡鐵山	○、○六九	○、○六八	○、一六八
价川郡鐵山	○、○一六	○、○一二	○、一六八
酒洞里鐵山	○、○二八	○、○二五	○、一六八
細洞鐵山	○、○二五	○、○二五	○、一六八
中和鐵山	○、○二八	○、○二五	○、一六八
兼二浦鐵山	○、○二五	○、○二五	○、一六八
安岳鐵山	○、一九八	○、一九七	○、一九七
載寧鐵山	○、一六九	○、一六八	○、一六八
同	○、一六九	○、一六八	○、一六八
二級品			
般栗鐵山	○、○三一	○、○三一	○、○三一
屈山鐵山	○、○三四	○、○三四	○、○三四
天住坊鐵山	○、○三二	○、○三二	○、○三二
高井坊鐵山	○、○一八	○、○一八	○、○一八

數ヶ所に鐵鑛床の出現あり特に北東方に於て著しけれとも其鑛量は永久工業の基礎たるや疑はし、直隸省北東の西房山の北西大崗山は石灰岩なり鐵鑛は磁鐵鑛にして石灰岩と花崗閃綠岩の接觸部に於て石灰岩中に胚胎せり。

山西省

澤州には鐵鑛多量に產し鑛業盛なり、

澤州の東約半里五門附近にも鐵鑛を產す鑛は磁鐵鑛にても一部褐鐵鑛に變せり。

澤州の北八里大陽鎮には磁鐵鑛を產し其賦存の狀態五門に於けるものに同し。

陽城附近には石灰岩中に鐵鑛を存す鐵鑛は褐鐵鑛にして赤鐵鑛を含有す。

平陽及太泉にも鐵鑛床露出し太泉に於けるもの、鑛床厚さは六尺内外とす。

代州五臺柳院の上流に赤鐵鑛露出す。

平定府内には褐鐵鑛床二三ありて分布區域比較的廣けれとも厚さ僅に一二尺なるもの多し。

河南省

除州魯山には良好なる鐵鑛を產出すと云ふ。

山東省

金嶺鎮四哩餘鐵山の山脈中に入り此附近には多量の鐵鑛の遺棄せられたるあり。

金嶺鎮鐵鑛は獨逸當局に於て採鑛に着手したるか膠州灣占領後我當局の調査により鑛量三千萬噸品位六五パーセントの好成績を得たるを以て最近之れか開採をなす筈鑛石は主に磁鐵鑛なり

江蘇省

鎮江の鐵鑛は揚子江の南二里餘鎮江の南西三里餘の山腹にありて品位良好にして鐵分六〇パーセント

セント内外を含めり。

利國驛の鐵鑛は磁鐵鑛にして質良好なるものあり。

安徽省

池州銅陵銅官山大平府繁昌縣當塗縣等に赤鐵鑛磁鐵鑛及褐鐵鑛を多産す。

湖北省

大治鐵山

大治鐵鑛の鑛區總廣袤は約二百平方哩に擴大し目下採掘中に係るものは雄雌兩獅子山、砂帽趣山
鐵山舗の四露頭にして獅子山の鑛石は殆んど我八幡製鐵所に供給し鐵山舗及砂帽趣山の鑛石を
以て漢陽鐵廠及北海道輪西に供給せり。

昨年度大治鐵山の採掘高は四十八萬噸にして内二十六萬九千噸餘を日本八幡製鐵所及室蘭製鋼
所へ輸出せり。

鐵鑛は磁鐵鑛にして赤鐵鑛及少量の褐鐵鑛を含有し品位良好なれども下部に至るに従ひ劣等と
なるか如し鑛量は一億噸以上あるものと信せらる。

江西省

大城門には湖水の南方に高さ70乃至100米の小丘東西に連り主に古生代砂岩となれり砂岩中に鐵
鑛脈をなせるか如く一條の薄脈胚胎せり。

鐵鑛は褐鐵鑛にして鐵分50パーセント以上を含むと云はる鑛量は水準以上2,000,000噸と計上せ
らる。

福建省

龍岩の南々東約七里半九州郷部落より約120米の山嶺にあり鐵礦は大小種々の塊状をなし山嶺の粘土中に散在せり礦量明ならざれとも大工業の基礎たり難し。

大寶林鐵山

九州郷鐵山の北西約二里半にあり地質は主に砂岩よりなり鐵礦は砂岩中に介在す礦塊は一定區域に擴かれる如く採礦の餘地あらんも多大の礦量は望み難し。

鑛山岐鐵山

碗洋郷にあり部落の南々東約一里の地にあり地質は砂岩にして鐵礦を介在す、礦量は大なるへし。

泉州府安溪に於ける陳五關山即ち珍治郷の鐵礦は曾て採礦せられたることあるも未だ採掘せられず。

潘田鑛山

安溪縣にありて大格嶺の山測海拔600米の地にあり。

地質は砂岩にして鐵礦床を胚胎す。

鐵礦は赤鐵礦、褐鐵礦及磁鐵礦にして赤鐵礦は塊狀をなし粘土中に介在し磁鐵礦は大塊をなして八九丁の間に露出せり、礦量多大なるか如きも運搬不便なり。

其他

建寧府建陽の西約一里半の鐵礦床あり又福州侯官縣、永福縣の鐵礦床に曾て盛に稼行せられたることあり。

砂鐵は花崗岩類の分解によりて生せるものにして所々に散在す特に福寧府寧德縣魚倉、鳳山、石堂郷、古田縣五墩にあるもの著し。

四川省

重慶府大足縣及巴縣風門壠、大相嶺の北側にある雅州府榮經縣黃泥舗銅梁等に於て小規模に採鑛製煉す。

鹽土は重慶貴陽街道に當れる綦江縣舞水場の北西約三里の地により赤鐵鑛は石炭層下位に粘土と混交して存在す

貴州省

に於て有名なる鐵產地は大定なりとす貴陽の西水城廳茨沖附近の觀音山には褐鐵鑛は石灰岩中にありて時々厚さ300尺以上に達せるものあり。

平遠縣兎場の鐵鑛は現出の狀態觀音山に於けるものと同しきか如し威寧の東媽姑の南東約三里半にある臺地に褐鐵鑛床ありて之も觀音山のものと出現の狀態同し其他鎮遠縣にも同様の出現せるあり。

雲南省

東川府には赤鐵鑛床の出現せるあり。

老廠の白錫腊に粘板岩に五層の赤鐵鑛床を介在す其厚さ薄くして扁豆狀をなす。

大水溝にある鐵鑛床は厚さ一尺内外なり鐵廠に於けるもの亦同一なるも鑛床は石灰岩中に胚胎す分布稍廣けれども厚さ薄く多大の鑛量を望み難し。

廣東省

香港附近の英國租借地内馬鞍山に磁鐵鑛を産す良鑛は鐵分56~67パーセントを含有す鑛量は大ならざるへきも運搬の便宜し。

東部内蒙古に於ける鐵鑛

李家店附近 洮南府の北西約百十餘支里石灰窯と李家店との間にある石灰岩地方に赤鐵鑛の鑛片道路上に散在せり。

南溝淵に於ける鐵鑛分布

鞍子河に於ける鐵鑛

海龍城の南東十里餘鞍子河附近に於ける鐵鑛床は概して薄く露頭に近く厚さ僅か三尺なり、然れども所々に膨大せる部分あるか如し。

延長明ならず鑛石は磁鐵鑛にして赤鐵鑛を含み品位良好にして平均鐵60パーセント内外を含む。

大栗子溝に於ける鐵鑛

鶴綠江の北岸なる帽兒山の南西約五里大栗子溝附近四個の赤鐵鑛層あり鑛量は百二十萬噸を下らざるへし鑛石は赤鐵鑛にして鐵分60パーセント内外を含む此外磁鐵鑛よりなる鑛床存在す。

三道溝平河溝に於ける鐵鑛

平河溝に於ける鑛山は鐵廠の南一里にあり鑛石は褐鐵鑛にして不規則の鑛塊をなし地層中に散在す。

七道江に於ける鐵鑛

三道溝の南にありて道化的東南東十一里餘にあり二つの赤鐵鑛層は六百尺を隔て百米乃至百五十米の山側に露出せり鑛石品位は良好にして五十五パーセントの鐵を含有し、總鑛量約120000噸と計上せらる。

响水溝子に於ける鐵鑛

四平街炭坑の東方十二三丁にあり鑛石の品位劣等にして多量の硅石を含み鐵は百分中僅に23.36を有せるに過ぎず。

馬架子に於ける鐵鑛

四平街の西約二里半にあり赤鐵鑛板岩は炭層の下部にある砂岩中に胚胎し厚さ約一尺なるも赤鐵鑛塊は地層中に散在するもの多し。

品位劣等にして40.10パーセントの鐵をふくむ。

楊木林子に於ける鐵鑛

葦子峪の北東四里半の地にあり硅板岩の下位に鐵鑛ありて厚さ平均三尺なり鑛石は緻密なる赤色赤鐵鑛にして58.28パーセントの鐵を含有す。

當石嶺子に於ける鐵鑛

葦子峪を距ること三里半餘の地にあり楊木林子とは北東一嶺を隔つるのみ一の赤鐵鑛層は硅板岩の下部にあり厚さ及び延長明かならざれとも厚さは楊木林子に於けるものと殆ど同一なるへく鑛石は品位良好ならず46.48の鐵を含有す。

西川嶺に於ける鐵鑛

葦子峪の北西約十里の地にある一小嶺にして磁鐵鑛片岩は厚さ三百尺以上に達するも分布の區域狹小なり鑛石は緻密にして石英及磁鐵鑛の縞状をなせるものよりなる品位、多量の硅石を含み鐵分31.76をふくむ。

下夾河に於ける鐵鑛

葦子峪の南西四里餘にあり鐵鑛は下夾河を距る北一里東瀧松樹口にあり赤鐵鑛層は硅板岩中にあり延長六百尺厚さ平均三尺を有す。

鑛石は概して良鑛は56.75の鐵を含有せり。

城廠の北三里餘にありて鐵鑛は小夾河の東方八九丁の山腹にあり鑛床の厚さ二尺にして二百尺を追跡し得へし鑛石は品位甚た劣等にして下部は片麻岩に移化せり。

後荒地及財子窯溝に於ける鐵鑛

前者は大堡の北西約三里半により後者は其北に隣接し十餘町を隔つ鐵鑛床の厚さは薄く僅に二寸乃至一尺なり鑛石は褐鐵鑛にして黃鐵鑛を含み鐵含有量平均45.04とす。

駱駝背子に於ける鐵鑛

駱駝背子に於ける鐵鑛は城廠の西五里半の山側にあり硅板岩に胚胎せり鐵鑛厚く平均三尺内外にして延長300尺に及へり鑛石は磁鐵鑛にして鐵分51.20パーセントとす。

青山背に於ける鐵鑛

山城溝の石炭地を去ること約七里半の地にあり、

水箇箕溝及化皮峪鑛床

二者共湯溝地内にありて小丘を隔て相隣接す地は小市の南約六里賽馬集の北約十二里半にあり

鐵鑛は粘板岩中に胚胎し厚さ平均12尺にして延長3500尺ありて兩村に跨れり。

鐵鑛は黑色磁鐵鑛にして赤鐵鑛を含有す鐵分平均65.54パーセントを含くむ。

蓋し本鑛床に南滿州に於ける良鑛床に屬せり。

頭道溝に於ける鑛床

本溪湖の東約七里半の地にあり。

本溪湖附近の鐵鑛

次溝

本溪湖の東南約四里にあり鑛床厚さ33尺延長3000尺あり品位劣等にして40パーセント以下の

鐵を含有せり。

閔家溝

本溪湖の北々東約六里半にあり鑛床厚さは約65尺延長約2000尺鑛石は鐵分僅に30パーセントを含む。

歪頭山

閔家溝の北西約二里にあり鑛床厚さ35尺にして延長1300尺に達せり鐵分30パーセント内外。

梨樹溝

本溪湖の北西約二里磁鐵鑛床存在せり。

賽馬集附近に於ける鑛床

弟兄山の鐵鑛は賽馬集の西七里にあり鑛塊の厚さ30乃至60尺にして此附近に於て尤も重要なものです。

龍爪溝は賽馬集の東約五里にあり鑛石の品位弟兄山と比すれば劣等なり。

湯溝は賽馬集の北々東約六里にあり品位は弟兄山に比し劣れり。

本溪湖及草河口間の鐵鑛

鐵道線路に沿ひ鐵鑛を產する地は廟溝、連山關及本溪湖の中央にある一村落にして鐵鑛は東南東約二里半山頂に露出す。

磁鐵鑛片岩の延長は約10000尺にして稼行せられたる個所は180尺を達し厚さ約五十尺深さは30尺までは知り得れとも其以下は水に沒せり。

本溪湖連山關の街道上橋頭の北西約二里半の北臺溝附近は廟溝に於けると地質相同じし。鑛床厚さは約100尺延長1300尺あり磁鐵鑛にして40パーセント内外の鐵を含有せり。

橋頭の南西八礮嶺にも鐵鑛床存在せり。

遼陽海城間の鐵鑛

兩者間の鐵道沿線に二個所に鐵鑛床露出す。

1 軒山站

2 軒山站の南にある湯崗子の東

軒山站の鐵鑛

軒山站の北鐵道線路に沿ひ近く露出す露頭の延長13000尺ありて厚さ300尺に達し硅岩と帶狀をするもの多きも良好なる部分100尺以上あり。

軒山站鐵山は日支條約により我國にて採掘權を獲得したるものにて鑛質は赤鐵鑛にして品位稍劣れるも(平均50パーセント)鑛量の豊富なる點に於ては大治鐵山に匹敵し得へく將來鐵の供給者たるの位置にあるへし。

湯崗子の鐵鑛

東方にある鐵鑛床は軒山站の南西にあり磁鐵鑛にして赤鐵鑛を含有し鑛石は平均50パーセントの鐵を含めり。

化銅溝に於ける鐵鑛

遼東の沿岸李家村の西約二里半の地にあり鑛石は磁鐵鑛とす。

鐵嶺附近の鐵鑛床

北滿州に於ては奉天の北方四十四哩鐵嶺附近に一鑛床あり概して滿州北部は所々に鑛層散在する如けれども未だに開掘せられたるものなし。

(ヘ) 邊羅に於ける鐵鑛分布